

A Feast for the Eyes: Depictions of Dining and Drinking in Art

美酒

佳肴

絵で味わう美きもの

うま

2024
8.3 土 ↓ 9.23
月・休

開館時間 10:00~17:00 (入館は16:30まで)
休館日 8月12日、9月16日、9月23日を除く月曜日と、
8月13日(火)、9月17日(火)
入館料 一般 1,000円 / 高大生 500円 / 中学生以下無料

◎タクシー来館特典

タクシーでご来館の方、タクシー1台につき1名入館無料

※当館へ入場の際に当日のタクシー領収書を受付にご提示ください。

主催 海の見える杜美術館

後援 広島県教育委員会、廿日市市教育委員会

図版 Ⅱ (酒飯論巻) 2巻のうち巻下部分 江戸時代 歌川広重 (鯛に朝顔) 部分 天保18(30) (44) 後期頃
小松均 (リンゴ七) 部分 昭和52年(1977)頃 以上すべて海の見える杜美術館蔵

海の見える杜美術館

learn from nature and pursue art & culture

〒739-0481 広島県廿日市市大野亀ヶ岡10701
Tel : 0829-56-3221
E-mail : info@umam.jp <https://www.umam.jp>





1

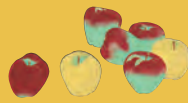


2

—— 絵で味わう美きもの ——

人々が集う様子を描いた風俗表現の中には、酒宴の様子や宴の準備をする人々、食材を売る店先など、生を謳歌する人々の営みが描かれます。また魚介や禽獣、野菜や果物などの動植物は、その姿かたちの美しさだけでなく旬の佳香として表現されることもしばしばです。

本展では飲食という観点から、絵画作品にみられる風俗表現、動植物表現をご覧いただきます。当館コレクションのほか、近年新出の長沢芦雪作品も展覧会初出陳します。飲み、食べ、旬を感じ味わう人々の生きる喜びを、作品と共に楽しめたい。



美酒佳肴

- ①《巖島図屏風》17世紀 海の見える杜美術館蔵
- ② 木島櫻谷《たけがり》 大正13年(1924) 海の見える杜美術館蔵
- ③ 歌川広重《こちに茄子》 天保3~4年(1832~33)頃 海の見える杜美術館蔵
- ④ 大野麥風 《大日本魚類画集》第2輯「クルマエビ」 昭和14年(1939) 海の見える杜美術館蔵
- ⑤ 小松均《干大根》 昭和52年(1977)頃 海の見える杜美術館蔵
- ⑥ 《水果図》18世紀前半 海の見える杜美術館蔵
- ⑦ 長沢芦雪 《飲中八仙図屏風》 18世紀後半 個人蔵 (撮影者:広島市立大学 写真技師 橋本健佑氏 画像提供:広島市立大学 城市真理子氏)



③ 展示期間：8月3日～8月18日



④ 展示期間：9月10日～9月23日



⑤



⑥ 展示期間：8月3日～8月18日



7



イベント情報

【当館学芸員によるギャラリートーク】(45分程度)

日時／8月10日(土)、9月7日(土) 各日午後1時30分～
会場／海の見える杜美術館 展示室
参加費／無料(事前申し込みは不要ですが、入館料が必要です)

【夏休み企画ワークショップ

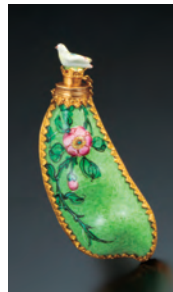
お皿に盛った食べ物を工作してみよう】(2時間程度)

小学生向け展示解説の後、描かれた果物や野菜の絵をお手本に作品をつくってみませんか？
日時／8月17日(土) 午後1時30分～
会場／海の見える杜美術館 多目的室
対象／小学4年生以上
定員／6名(先着順、要事前申し込み) 参加費／無料(ただし入館料が必要です)
申し込み方法／お電話かメールにてお申し込みください。
その際、参加者のお名前と電話番号をお知らせください。なお、先着順にて定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
Tel:0829-56-3221、メールアドレス:info@umam.jp
(件名に「ワークショップ参加希望」とご記入ください)



香水瓶展示室

長年にわたり収集および調査をしてまいりました当館の香水瓶コレクションから、各時代を代表する香水瓶をいつでもご覧いただけます。



《セント・ボトル》
イギリス
1755年頃

竹内栖鳳展示室

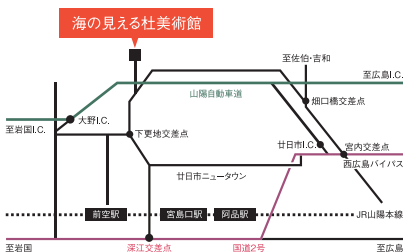
「栖鳳作品に見る食の文化」

竹内栖鳳は、京都の料亭「亀政」の長男として生まれました。料理の道は選ばず画家の道へと進みましたが、幼少から青年期にかけて、家業を通じて鋭敏な美意識を養ったことが想像されます。このたびの企画では、栖鳳が絵付けた鉢や茶碗など、食に関する文化を感じさせる作品をご覧いただけます。

竹内栖鳳
菓子鉢「谿山雨後」
制作年不詳



はつかいちアートレジナンス スタンプラリー開催！ 2024年9月1日(日)～2025年8月31日(日)



アクセス情報

- 山陽本線「阿品駅」または広島電鉄「広電阿品駅」からタクシーで約13分
- 山陽自動車道「大野I.C.」から車で約10分

タクシー来館特典

タクシーでご来館の方、タクシー1台につき1名入館無料
※当館ご入場の際に当日のタクシー領収書を受付にご提示ください。

詳しくは公式WEBサイトをご覧ください
<https://www.umam.jp/hatsukaichiartresonance/>



海の見える杜美術館

learn from nature and pursue art & culture

〒739-0481 広島県廿日市市大野亀ヶ岡10701 Tel/0829-56-3221
E-mail/info@umam.jp <https://www.umam.jp>